

昨年度からの継続事業。SRHR=Sexual and Reproductive Health and Rights、セクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツ、「性と生殖に関する健康と権利」について地域に伝えること、そしてこれを守ること。最近の性暴力の増加、若年齢化。法律改正により「同意」が性被害の大きなポイントになっています。被害者・加害者を作らないために、子どもの頃からの正しい性教育が必要です。その考えを広めるための啓発活動を続けていくことを目的としています。

今年も高校生、中学生に話をする機会をいただきました。加えて、乳幼児のママ達とお家で、できるだけ早いうちからの性教育の必要性についても意見交換しました。

「性教育」は「人権教育」です。そして、様々な視点から包括的に学ぶ必要があります。感情を考えたり、多様な性について考えたり、テーマにも広がりをもたせました。



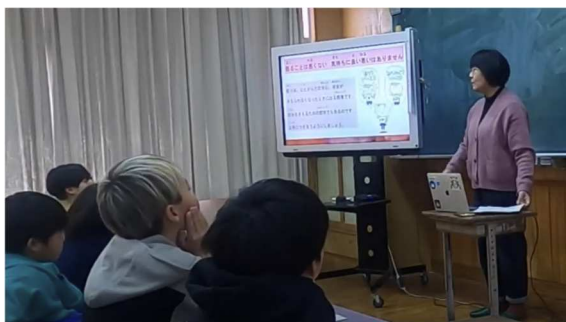
高校2年生への性教育授業



高校全校生へ向けた講演



中学生へのデートDV防止授業



小学生との気持ちのワークショップ



子育て中のママ達への「お家で性教育」の啓発活動

報告は1月末時点で終了した事業です。
今後2月に2つの講座を実施、
最終活動報告までに動画を作成する予定です。

